

Publicity Report

新聞・雑誌・テレビ番組などで
紹介されたタツミプランニング
記事のご紹介



Tatsumi PLANNING

神奈川新聞 2014年5月31日(土) 経済面掲載 (発行: 神奈川新聞社)

神奈川 新 THE KANAGAWA 聞

2014年[平成26年]

5月31日[土]

先勝

©神奈川新聞社 25812号
〒231-8445 横浜市中区太田町2-23
総合受付 045-227-1111 [1カ月3189円・1部120円]

目指せ建設業の職人

住宅関連企業設立 来々4月プレ開校



深刻化する建設業の職人不足に歯止めをかけようと、県内や都内の住宅関連企業が30日、来々4月に職人養成学校をプレ開校すると正式に発表した。カリキュラムなどを成熟させ

た上で、2019年度の本格開校を目指す。外装工事(サイディング)会社などが、学校を運営する一般社団法人「クラフツメンズスクール」を設立、同日に横浜

市港北区内で発起人大会を開いた。企業は垣根を越え、職人養成学校運営のために社団法人を立ち上げた住宅関連企業

市港北区
社団法人は、職人を目指す若者らのための学びの場を5年かけて新設する。初年度はサイディング事業で試行。会員企業に入社した新人30人が、建築の基礎知識や工事現場での安全対策、マナーなどについて計60時間学ぶ。2年目以降は、屋根や防水工事(シーリング)と対象事業を広げ、カリキュラムも150時間まで拡充。定員も120人まで増やす。また現場で新人を使う親方を対象に短期研

修を行い、指導方法などを見直してもらおう。4年目までに職業訓練校の認定を目指す。

学校は会員企業から集めた会費と、受講料を中心に運営する。新人を学校に通わせる会員企業が1人につき30万円を支払うが、助成金などを活用して減額する方針。会員企業は約100社を目標とする。

発起人大会に出席した施工会社や住宅関連メーカーの社員ら約120人を前に、社団法人代表理事に就任したサイディング会社・ガイズカンパニー(横浜市港北区)の仲本純社長(47)は「皆さんが情熱を傾けて仕事に取り組んできた建設業界の仕組み自体が壊れようとしている。建設業界の未来を一緒につくってほしい」と多くの賛同を呼び掛けた。

(田口 要)

建設業界の人材育成について、関係各社で協力し進めているプロジェクトが取り上げられました。